

## 令和3年度第3回我孫子市子ども・子育て会議 会議概要

### 1. 開催日時

令和4年2月5日（土）14:00～15:20

### 2. 開催場所

市役所分館大会議室 または、Zoom

### 3. 出席者

委員 箕輪会長、伴副会長、増田委員、太田委員、池田委員、鎌田委員、  
佐藤委員 楠野委員

市職員 星子ども部長、石山保育課長、鈴木子ども相談課長、  
三澤こども発達センター所長

事務局 荒井子ども支援課長、渡壁補佐、成瀬主事

### 4. 議題

- (1) 保育園の利用定員について
- (2) 令和3年度注視事業5事業の評価報告書（案）について
- (3) 令和4年度子ども・子育て会議日程について
- (4) その他

### 5. 配付資料

- 資料1 保育園の利用定員について
- 資料2-1 令和3年度注視事業5事業の評価報告書（案）
- 資料2-2 【参考】令和3年度注視事業5事業への意見 一覧
- 資料3 令和4年度子ども・子育て会議日程について

### 6. 議事要旨

【事務局：渡壁】 — Zoom 会議の説明 —

【荒井子ども支援課長】 それでは、皆さまおそろいですので、開会に先立ちまして、会議に係るご案内をさせていただきます。

私は、子ども支援課長の荒井でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

本日は令和3年度第3回我孫子市子ども・子育て会議にご参加いただきありがとうございます。

本日は令和3年度の総括となる最後の会議であることから、お顔を合わせての会議を予

定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大したことから、急遽、Zoom会議に切り替えさせていただきました。

Zoom会議ですと発言しづらい、といったご意見をいただくこともありますが、皆様、ご遠慮なさらず発言くださるようお願いいたします。

さて、本子ども・子育て会議は、我孫子市審議会等の会議の公開に関する規則に基づきまして、公開の会議となっております。会議録につきまして、後日、市のホームページ等で公開いたしますので、あらかじめご承知おきくださるようお願いいたします。

それでは、子ども部長、星より御挨拶申し上げます。

【子ども部長・星】 — 星部長挨拶 —

【子ども支援課長・荒井】 続きまして、資料の確認を事務局よりさせていただきます。

【事務局（成瀬）】 — 配布資料の確認 —

【子ども支援課長・荒井】 不足等はございませんでしょうか。それでは、ここからの議事進行につきましては、箕輪会長にお願いしたいと存じます。箕輪会長、どうぞよろしく願います。

【箕輪会長】 — 箕輪会長、挨拶 —

まずは事務局より、本日の欠席者の報告をお願いします。

【事務局（成瀬）】 本日、菅原委員と鈴木委員の2名より、欠席のご連絡を頂戴しております。楠野委員からは入室が遅れるとのご連絡をいただいております。菅原委員については、今Zoomの会場に入ろうとしているとご連絡がありましたが、まだ入られていない状態です。

関口委員からは、欠席のご連絡はありませんが、まだZoomに入られていない状態で、本日今の状態でZoomに入室されていない方が4人になります。お願いいたします。

【箕輪会長】 ありがとうございます。では現時点で、委員11名中7名の御出席をいただいております。委員の半数に出席いただいておりますので、我孫子市子ども・子育て会議条例第6条の規定により、本会議の開催及び議決について有効に成立しておりますことをご報告いたします。

また、本日はZOOMによる会議のため、傍聴人の方はおりません。

マイクの確認のため、自己紹介をお願いいたします。

【委員 自己紹介】

【市職員 自己紹介】

【箕輪会長】 それでは、次第に沿って進めます。はじめに、議題①「保育園の利用定員について」です。保育課から説明をお願いいたします。

【石山保育課長】 — 資料に沿って説明 —

【箕輪会長】 ありがとうございます。

そうしましたら、わかくさこども園、湖北台保育園、そして、双葉保育園、3園の認可利用定員について、説明のとおりでよろしいでしょうか。

ご質問がありましたら、よろしくをお願いいたします。

楠野委員をお願いいたします。

【楠野委員】 湖北台保育園の利用定員が110名から60名で、かなり減っているように思うのですが、理由を教えてくださいませんか。

【保育課 石山課長】 湖北地区は、保育園、幼稚園、認定こども園と、施設数も多い地域ということもありますし、児童数も減ってきていることもあります。

今回、湖北台保育園は、子育て支援センターとの複合施設になりますので、認可定員と利用定員を減らして、その分、若草幼稚園が認定こども園になったので、受け入れをしていくという形です。

以前は幼稚園だったので、乳児の受け入れはしていなかったが、今回認定こども園になって、乳児の受け入れが可能になったため、公立保育園の湖北台保育園の定員を減らしたといった経緯です。

【箕輪会長】 ありがとうございます。ほかに何かありますか。

よろしいでしょうか。

そうしましたら、市の原案どおりということでお願いできたらと思います。よろしくをお願いいたします。

では次の議題に移らせていただきます。

議題②「令和3年度注視事業5事業の評価報告書(案)について」事務局より説明をお願い

いたします。

【事務局（渡壁）】 — 事務局 説明 —

資料2-1及び2-2をご覧ください。

資料2-1は、今年度の会議にて抽出した注視事業5事業について、委員の皆さまから頂いたご意見、評価等を事務局にて取りまとめました、報告書の案文となります。

資料2-2は、委員の皆様からのご意見、評価をほぼそのまま転記して一覧にしたものです。ご参考までに資料としてご用意いたしました。また、この資料2-2につきましては、各所管課へ、委員の皆様からの生の声としてお伝えする予定です。

事務局にて取りまとめを行う際に、皆様からいただいた意見や評価内容を極力活かしながら、重複する部分等を整理したり、表現を統一させたりするなど文言の整理を行わせていただいております。この作業の中で、意図せず文意が変わってしまっていたりするところがあったりするかもしれません。また、全体のボリュームのバランス等から、大変申し訳ございませんが、皆様からの意見全てを掲載できておりません。

例えば、指標、目標値に対するご提案については、現時点で総合計画上、変更が難しいため、「今後の検討課題」といったニュアンスで記載しております。

また、特に第4章のNo.59「小中学校コンピュータ教育の推進」では、皆様から意見をお聞きしてから現在までに、所管課において更に事業が進み、改善している部分もあったため、報告書では割愛させていただいたところもございます。

資料2-2の2ページ目に「指導課 確認事項」として、指導課における現状を記載しておりますのでご参照ください。

本来であれば、このような部分を、委員の皆様と所管課でやり取りができた上で意見をいただくべきですが、子ども子育て会議の開催回数が少なく各会議の間隔が空いており、その間に事業が動くこともあるため、今回はこのような対応となりましたことをご理解ください。

なお、当然のことながら、現在の案文に掲載していないご意見や、本日新たに出たご意見を、皆様の議論の中で掲載することも当然可能です。

報告書の案文は、事前に皆様を送付しておりますので、本日、案を元に審議して頂き、修正等を行ったうえで、正式な事業評価として市長へ提出し、またその内容は担当課へも届くこととなります。

本日皆さまから頂いたご意見等は、この場で検討いただき、修正箇所を確定させたいと存じます。

Zoomの画面共有にて、修正箇所を皆様とリアルタイムで共有します。事務局での入力に

少しお時間を頂戴したり、お使いのデバイスによっては見づらい部分もあったりとなろうかと思いますが、ご容赦いただきたくどうぞよろしく願いいたします。

なお、本日確定した修正箇所に係る体裁を整えたものについては、後日改めて皆様に報告いたします。ご説明が長くなり申し訳ございません。

それでは、箕輪会長、ご審議のほどお願いいたします。

**【箕輪会長】** それでは、令和3年度注視事業5事業の評価報告書(案)について、審議していきたいと思います。

みなさまの方でご意見・ご質問などお願いできたらと思います。いかがでしょうか。

手があがらないようなので、お名前を呼ばせていただきますので、ご意見がありましたら、おっしゃっていただけたらと思います。

そうしましたら、伴委員お願いできますでしょうか。

**【伴副会長】** はい、よくまとめていただいていると思うのですが、意見を出していただいた方の意図がそのまま反映できているかを確認できるとありがたいなと思っています。

評価する意見の中で、実績値が77%から93.8%に向上していることについての理由や、保護者へのフォローを評価する点について、まとめて入れているが、まとめてでよいのでしょうか。

**【箕輪会長】** ありがとうございます。

今の伴委員の意見についても含めていかがでしょうか。

そうしましたら、次に佐藤委員お願いできますか。

**【佐藤委員】** はい、まとめていただいてありがとうございます。

私が出した意見については、意図どおり盛り込んでいただいて、特にございません。

ありがとうございます。

**【箕輪会長】** ありがとうございます。増田委員いかがでしょうか。

**【増田委員】** 小中学校のコンピュータ教育の推進で、タブレットは児童数・生徒数分を確保できたというのはわかりましたが、その後の展開というか、コロナ禍において、実際に家庭に持って帰ったり、授業で使ったりしているのでしょうか。

**【星部長】** うちの下の子の例でいきますと、今小学校6年生ですが、コロナが子どもから発症しておりまして、その際、家庭で学習する際にタブレットを利用したり、親がコロナに

なって、子どもが濃厚接触者になった場合、タブレットを持ち帰ってもらい授業に参加したりするかたちで活用されているというのは、子どもから話を聞いています。

【増田委員】 ありがとうございます。

【箕輪会長】 ありがとうございます。そうしましたら、太田委員お願いいたします。

【太田委員】 一番関心があるのが、以前、湖北地区公民館のとなりにあったヤング手賀沼ですが、今は、湖北台東小学校の中にあるということです。

学校や集団に対して恐怖感を持っている子どもたちの不登校の施設が、市内の学校の中にあるということは、そういう子どもたちの気持ちはどうなのだろうかということを深く深く思っています。

もう1点が、ヤング手賀沼が、あくまで学校に戻す機関なのか、それともそこを卒業してもいい・そこにずっと居ていいという施設なのか。学校に戻すところならば、子どもたちは安心して行かれないのではないか。やっとヤング手賀沼に行けたのに、校舎を見たり、学校に戻そうとされたりすると震えてしまう子もいると思う。そういう意味で、適応指導教室から不登校特例校と書かせてもらい、意見書に掲載していただいています。

不登校特例校は、全国で17校、千葉県ではまだ0です。ハードルは高いとは思いますが、学校に戻さなくてもいいのであれば、この不登校特例校は、独自のカリキュラムが作れるし、習熟度別学習もできる。学校に通っていいないわけだから学習が遅れているわけですよね。5年生の子だとしても、3年生や4年生にさかのぼって復習しなければいけない学習もある。

そういうことをやらないと、我孫子市で東と西に2つ作ったからいいというわけではなく、ヤング手賀沼を我孫子の特色のひとつとするのであれば、お金がかかるのもわかるが、長期的ビジョンを持って、今後の推移を見極めていきたいと思います。

【箕輪会長】 太田委員ありがとうございます。では、楠野委員お願いいたします。

【楠野委員】 たくさんまとめていただいて、ありがとうございます。

私がかかせていただいた意見も、意思がしっかり書いてありました。

小中学校のコンピュータ教育推進ですが、私の子どもも小学校3年生で、学校から1度だけ持って帰ってきて、ネット環境を確認したあと、1度も持ち帰っていない状態で、子どもに「パソコンは使っているのか」と確認したら、鍵がかかるところに置いてあって、授業が早めに終わったときに、それを取り出して少し使っている状況だと言っています。

コロナの状況がいつどうなるのかわからないのに、いつ学校に行けなくなってもそういうものを使ってできるようになるのか、早めに進めてほしい。せつかくあるものなので。

学校によってそれを使っているのか、うちのところだけ遅れているのかも気になりながら、もう少し早めに進めていただきたいという思いがあります。

**【箕輪会長】** 楠野委員ありがとうございます。次に、池田委員お願いします。

**【池田委員】** はい、まとめていただき、ありがとうございます。私の意見の方も反映されています。

内容については、子育て支援拠点事業について少し書かせていただきました。1月までは通常どおりでしたが、2月の状況も伺えたらと思います。

**【保育課 石山課長】** 保育課の石山です。2月の状況ですが、未就園児（保育園や幼稚園に所属していない子ども）のみの利用制限をかけさせていただいています。

市内の園の中で休園になっている園もあるということと、園児が遊んでいると、未就園児をお持ちの保護者さんが遠慮してしまうという姿も見られたこともありますので、どこにも所属していない方に主に使ってもらいたいという趣旨のため、様子を見ながらはなりますが、2月から利用を未就園児に限定しています。

**【池田委員】** ありがとうございます。

**【箕輪会長】** 池田委員ありがとうございます。では鎌田委員お願いいたします。

**【鎌田委員】** まとめていただいてありがとうございます。読ませていただいて、内容としては特に意見はございません。

コンピュータに関して、うちの一番下の子は小1ですが、頻繁に持って帰ってきているので、学校やクラスによって、差が出ているのかもしれない。そういうのを市で標準化してもらえば、みんながそれぞれ標準的に使えるようになるのかもしれないので、もう少し整備してほしいと思います。

**【箕輪会長】** 鎌田委員ありがとうございます。

みなさまありがとうございます。ご発言いただいている方はいますか。

では、私からも。まとめていただいてありがとうございます。

先ほど、伴委員からあったように、就学に関する相談支援事業の実績値が77.0%から93.8%に大きく向上しているということですが、支援が必要になってなのか、それともアプローチしてこうなったのか、そのあたりの背景がわかると良いかと思っています。

可能であれば、そのあたり加えていただけるか、伝えていただけるとありがたいと思いま

した。

それと、直接内容というわけではないが、みなさんのお話を伺っていて、コンピュータ教育の推進についても、今、学校の方もコロナ対応で大変だとは思いますが、大変な分、コンピュータの使用などの差が出てしまうのではないかと思います。

そのあたり、教育委員会の方でどのように考えているのか伝えてほしいと思います。

あと、ヤング手賀沼は、太田委員がおっしゃったように、これが学校に戻す役割なのか、それとも、まずはその子の居場所として機能するのか。どこでも学ぶことができる形で考えていくのか、今年度というわけではなく、来年度以降、あり方を考えていくのが大切ではないかということ、みなさんのお話を伺っていて思いました。

それと、子ども・子育て会議という場なので、教育の部分に関しては、どこまで伝えられるか分かりませんが、学校が子どもたちにとって、安心して学習できる場として機能するという点について、我孫子市の教育の在り方を考えていく必要があるのではないかと思います。

全体的には、みなさまのご意見をいただけて、整理していただき、ありがとうございました。こちらを伝えていただけたらと思います。

みなさま、おひとりずつご意見をいただきましたが、追加でなにかご意見はございますか？もしありましたらご発言ください。

**【事務局 渡壁】** すみません。事務局の方からよろしいでしょうか。

さきほど、就学に関する相談支援事業の77.0%から93.8%へ大きく向上した背景について、三澤所長が会議に出席しておりますので、三澤所長の方からひと言いただきたいと思いません。

**【箕輪会長】** お願いいたします。

**【三澤所長】** こども発達センターの三澤です。それが決め手だということはないのですが、「療育の記録」を持っていくと、保護者の口から1から10まで説明しなくても、伝わりやすくなるというのをていねいに説明させていただいたということと、「引き継ぎ書」という名前から、「療育の記録」にすることで、どんな内容なのかわかりやすくなったことかと思っています。

あとは、引き継ぎの時だけではなく、発達検査の報告書などをご自宅で見いただくために、申請していただいていますし、幼稚園や保育園にも、普段の生活の中に、どんな支援をしたらいいのか、どんな配慮をしていいのかというのを、文書を出すようにしているので、発達センターからの文書で、小学校だけではなくて、日ごろの幼稚園や保育園の生活の中で役に立ったというあたりが、親御さんの中でも、発達センターからももらった文書を小学校に



も出していこうという気持ちが動いてきたのかと思っています。

ひとつだけが決め手というだけではなく、毎年毎年の職員の働きかけの成果なのかと思います。

**【箕輪会長】** ありがとうございます。丁寧に説明していただいて、市の方で色々取り組んでいただいた成果だということがよくわかりました。

それでは、今審議した内容で、報告書の内容を確定していきたいと思いますが、皆さまから頂いた意見について、事務局にて追加修正のうえ清書をお願いします。

なお、最終的な修正についての承認は、伴副会長と私に一任頂いて宜しいでしょうか。

(特に意見出ず)

ありがとうございます。

では、次の議題に移ります。議題③「令和4年度子ども・子育て会議日程について」事務局より説明をお願いします。

**【事務局（成瀬）】** — 資料に沿って説明 —

**【箕輪会長】** ありがとうございました。皆様の方から何かご質問・ご意見等はございますか。

よろしいですか。では、これで議題及び報告事項はすべて終了となります。

令和3年度第3回我孫子市子ども・子育て会議を閉会といたします。みなさまお疲れ様でした。